

# 尾道大橋

日本道路公団広島管理局  
尾道大橋管理事務所



# 概要

瀬戸内海のほぼ中央に位置し、1000年余の昔から海商港として栄えている商都尾道は、「鐘が鳴るかや千光寺の鐘」と唄われた千光寺等数多くの古刹が散在し、志賀直哉、林芙美子等の文学で紹介された情緒豊かな町であります。

その対岸の向島は幅 200m 余の尾道水道によって隔てられた島で、造船等の工業、温暖な気候を利用した柑橘類の栽培等が盛んであり、また瀬戸内海国立公園に属する高見山からは、瀬戸内海の島々はもとより、はるか四国の遠景を望めるすばらしい景観の地であります。

この尾道と向島を結ぶ交通手段としては、従前は小型のフェリーボートと渡船があるのみで、両者間の自動車交通に障害をきたし、島内の開発の隘路となっておりました。

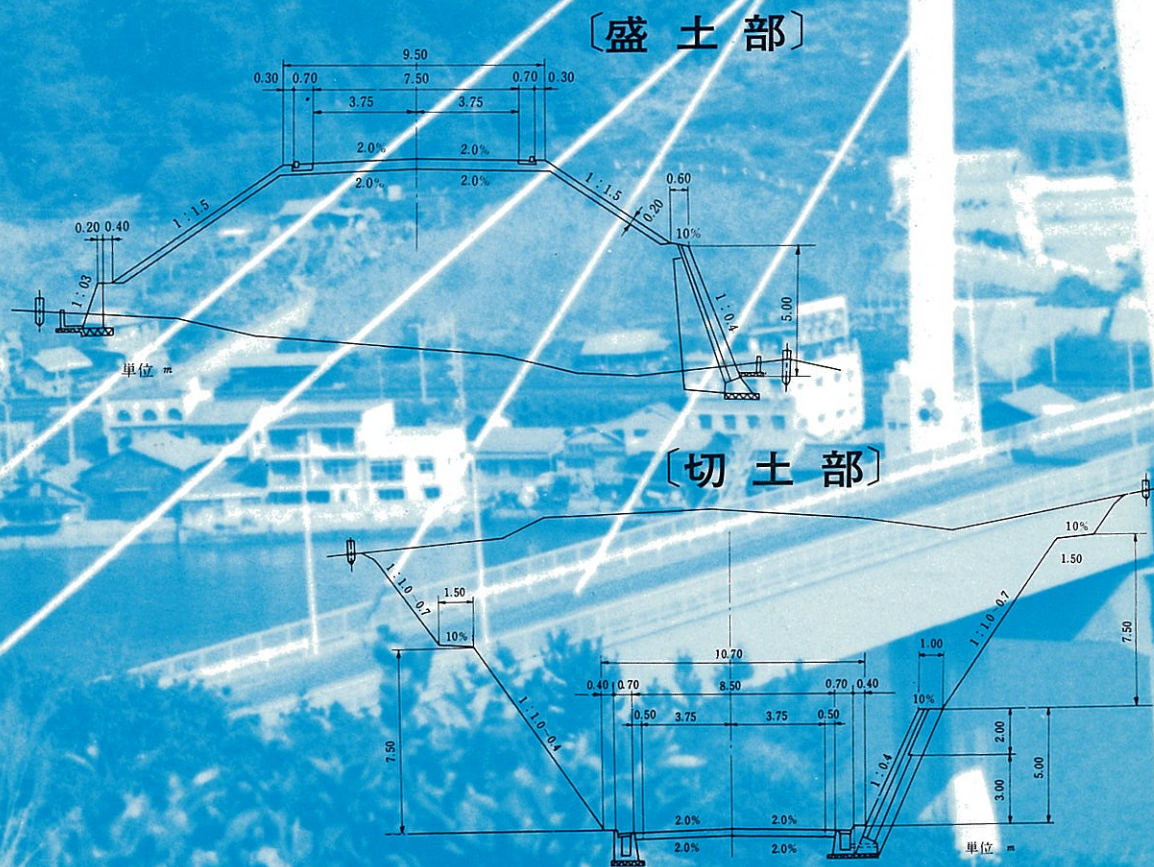
そこで、日本道路公団では、昭和40年3月総事業費15億5,000万円をもって、尾道・向島を結ぶ橋梁の架設工事に着手し、昭和43年3月に完成しました。

この橋梁の完成により、本土と向島は事実上陸続きとなり、円滑な自動車交通が確保され、このことは、島内の各種産業の発展と観光開発のみでなく、尾通市を含む地域開発に大きく貢献していると思われまます。

# 道路のあらまし

道路名	尾道大橋	幅員	車道幅員 2車線 7.5m
路線名	一般国道317号	規格	第二種山地部 50km/h
区間	起点：広島県尾道市尾崎本町堂崎 終点：広島県尾道市向東町彦之上 二区 蔵本谷奥	路面	アスファルトコンクリート舗装
延長	総延長 2857m 道路 2411m 橋梁 446m (2ヶ所)	事業費	1,550,000千円
		着工	昭和40年8月19日
		供用開始	昭和43年3月4日

道路標準横断面図



# 主橋梁の概況

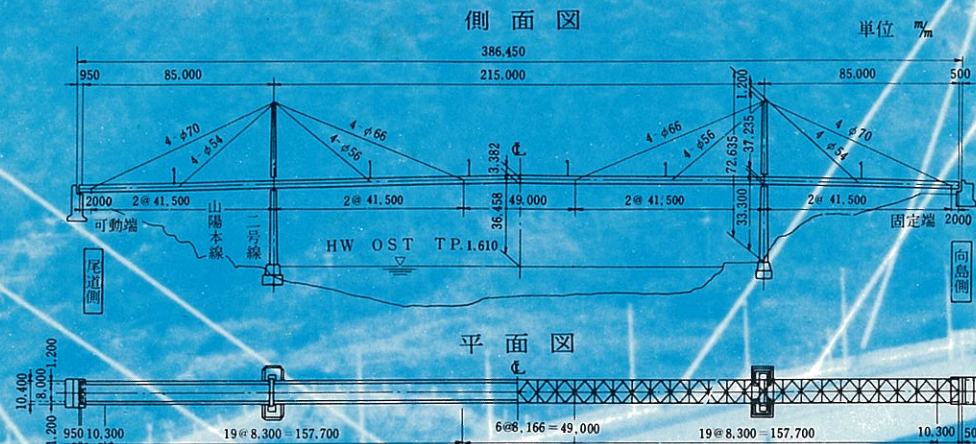
橋長 386m からなる尾道大橋は、鉛直に立てられた2か所の門形支柱から斜めに張られたロックドコイルロープによって支えられており、斜張橋 (Cable Stayed Bridge) と呼ばれる我が国では比較的新しいタイプの橋であります。この斜張橋が尾道大橋に採り入れられたのは、工法が簡単で、200~300m 程度の径間では経済的でもあり、また、普通のつり橋より剛性が強く、さらに外観が非常に簡素で美しい等の長所があるからです。完成当時、斜張橋としては、日本最大のスパンを誇った尾道大橋も1969年に大阪の豊里橋、更に1975年には徳島の末広大橋が完成し、その王座をおりることとなったが、斬新なハネークリームに着色された塔とロープ、鮮やかなノスタルジアブルーに彩られた橋桁が直線的、幾何学的な美しい線形を画き、この軽快で近代的な感じが、風光明媚な瀬戸内海の風景と調和し、尾道名所の一つに数えられています。

この橋の主橋梁工事は、昭和41年7月から開始され、42年4月から実際に4つのブロックに分けて架設作業が始められましたが、現場は、国鉄山陽本線、国道2号線、尾道水道など水陸交通が極めて錯綜している地点であり、種々防護策を講ずるなど作業には細心の注意が払われました。特に、国鉄山陽本線の運行に支障を及ぼさないように、また、国道2号線の1日2万台余の自動車交通に支障を与えないよう充分な防護工事を仮設した上で、主橋の架設について慎重な配慮がなされました。

この橋の施工上の特長としては、主桁を架設するのに仮設の支柱を用いないで主橋の一部である2本の門形支柱を利用して、ケーブル架設法を採用したことでもあります。また、すべてが直線を基調とした橋でありますから照明灯に至るまで、ボールヘッド型を採用して調和を図るなど細心の注意が払われております。次に主橋の耐風安定性を増すために、中央径間の幅員中央部には幅65cmの耐風孔が設けられております。

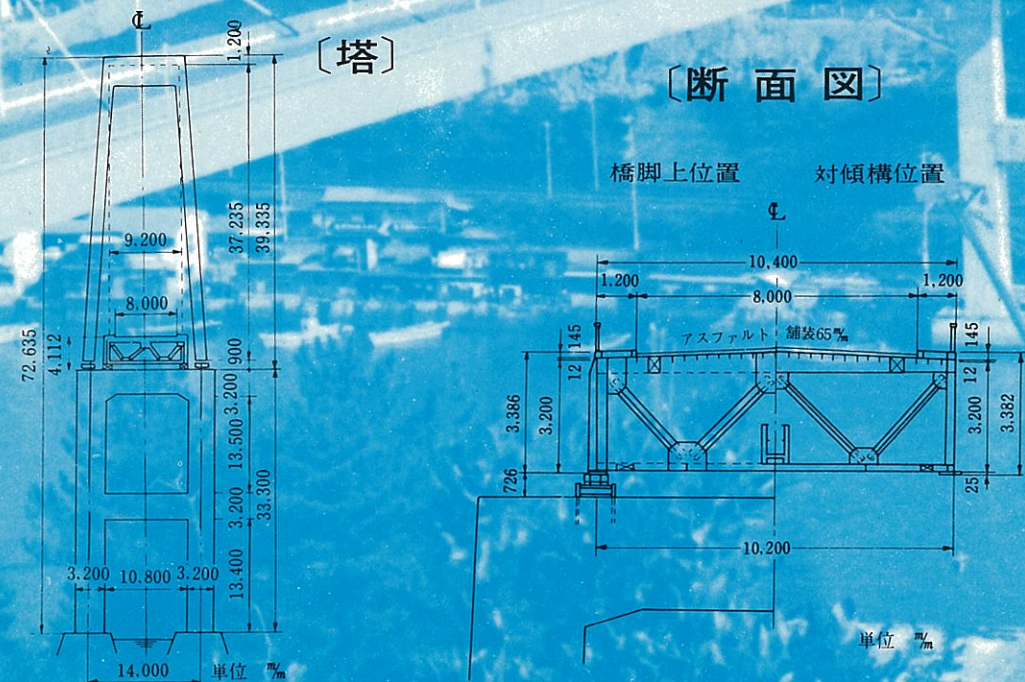
主橋梁一般図

〔側面・平面図〕



〔塔〕

〔断面図〕

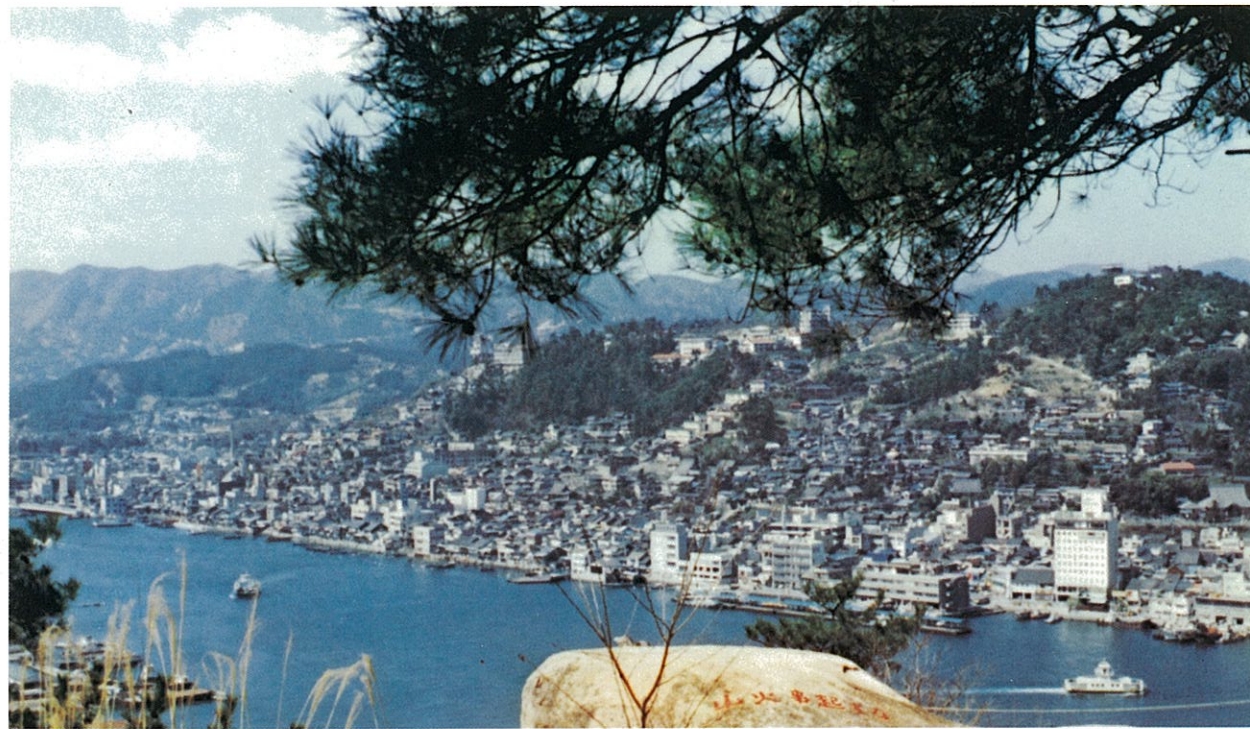




尾道  
みどころ

放浪記  
林美美子

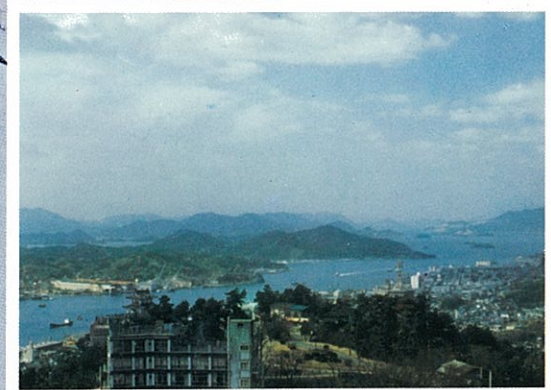
海が見えた。  
海が見える。  
五年振りに見る、尾道の海はなつかしい。汽車が、煤けた小さい町の屋根が、提灯のやうに城がつて来る。赤い千光寺の塔が見える。山は爽かな若葉だ。緑色の海、向うにドックの赤い船が、帆柱を空に突きさしてゐる。私は涙があふれてゐた。



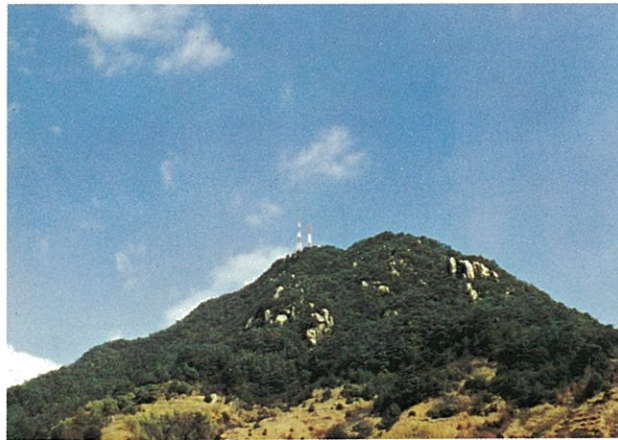
岩尾山から尾道市街を望む



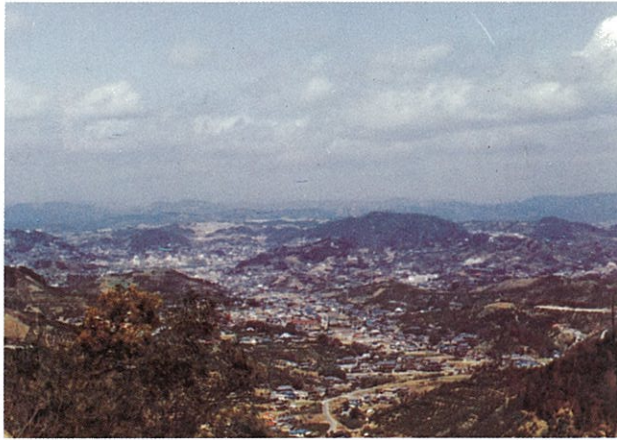
岩と緑の山、千光寺



千光寺公園から尾道水道を望む



向島の展望台高見山



高見山から尾道を望む



西国寺仁王門



浄土寺国宝「多宝塔」左は重要文化財「阿弥陀堂」



向島の海水浴



秋のレクリエーションみかん狩り



# 瀬戸内海景図



## 通行料金表

〈単位：円〉

車種	普通自動車		小型			バス	軽自動車	原付自転車 自転車
	No. 3	1	4	5	6	2		
料金	150	200	80			400	30	10

31回につき1回  
回数券は110回につき10回 割引します。  
250回につき50回

—事務所所在地—

広島県尾道市向東町三ツ石25-1

TEL 尾道44-0540(代)